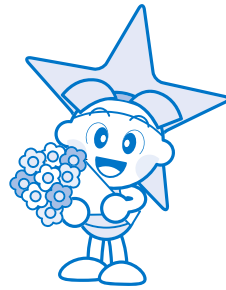


温かい心で迎えたい



市内のさまざまな団体が国体を盛り上げ、高梁を訪れる人を温かく迎えようと、いろいろな活動をしています。

市で開催される競技等に、選手や監督、役員など約900人が宿泊すると見込まれており、このうちソフトボール競技に参加するチームについては市内15カ所を拠点とした共同民泊で対応することになっています。それぞれ民泊協力が立ち上がり、現在本番に向けて準備の真っ最中です。

今月号では、成羽婦人会と平川民泊協力の会長さんに国体への取り組みをお聞きしました。



成羽婦人会 手づくり鈴で歓迎

会長 吉井早智子さん(67)
(成羽町成羽)

高等学校軟式野球の会場と



飾りを付けた紙袋に入れて贈ります

なる成羽町には高校生の国体選手10チームがやってきます。彼らを温かく迎え入れるために何かをしたい。みんなで話し合った結果、明るい「夢」をイメージさせたキラキラ輝く鈴を作ってプレゼントすることにしました。

5月から月に2〜3回、都

合のつく人の20人ほどが集まって作りました。同じ色のビーズに釣り糸を通して五角形を作り、金色の鈴を覆い丸く仕上げ、キーホルダーを付けて完成です。成羽特産のピオーネ色のものもあります。1個作るのにだいたい20分くらいかかりました。最初はビーズの数を合わせていくのが大変でしたが、次々と出来上がるきれいな鈴にみんなの顔も心もほころんでいきました。

選手たちは、きつと私たちに多くの感動を与えてくれるはず。その感動への感謝の気持ちで贈りたいと思っています。

2個を1組にして250組が完成しました。台紙に「幸運の鈴」と書き、「燃える青春」、「素敵な君へ」などといった言葉も添えました。鈴は気軽にカバンや携帯電話などに付けてもらえれば嬉しいですね。

選手や関係者が、けががなく無事に競技を終えられるようにと、地元八幡神社に祈願していただいた御神札を付けてお贈りすることになっています。

平川民泊協会 看板設置に 折り鶴



会長 中平博文さん(65)
(備中町平川)

2月に平川民泊協力を立ち上げました。国体の選手や関係者を受け入れるため、毎週水曜日の19時から2時間ほど、都合がつく人が集まって準備を進めています。これまでに看板の設置、花の植栽などを行い、現在では折り鶴や、地元の岡崎ヨシコさん(67)が作ってくださったミニわらじ1000足の袋詰め作業も行っています。

看板は、大工仕事や絵を書く人、文字を書く人など、それぞれ得意分野で、分担して作っていきましました。中でも平川らしさを出すために作った、国体のマスコットも、つちが「渡り拍子」の花笠を着けた看板はとも好評です。看板は町内の4カ所に設置しました。



国体だより

その5



作った看板をみんなで設置

折り鶴は、国体への意識を高めてもらおうと、平川全戸に1戸あたり20〜30枚の折り紙を配って折ってもらいました。今は、50羽をつなげて1本にしていますが、そう簡単にはいかず30分ほどはかかりました。これまでに約250本が完成しました。折り鶴はチームの勝利と何より選手の安全を願って折ったもので多くの平川地区住民の気持ちが込められています。

花づくりではマリーゴールドなど4種類1000本の苗を町内会に配布し、大会直前まで管理してもらうこととし



おしゃべりしながら楽しくやっています

ています。これ以外にも、自主的に休耕田などにコスモスを植えている町内会もあります。

民泊は初めてのことで、戸惑うことばかりですが、集まると、地域のニュースや裏話などに会話がはずみ、みんなで楽しくやっています。仕事を持っている人もいるのにボランティアでよくやってくださって感謝しています。高齢化のため人手不足ではありますが、選手の方々に「平川に来てよかった」と言ってもらえるように頑張っています。

競技会場での

売店出店者を募集します

○設置場所・期間

高梁市民体育館
〔バレーボール(成年男子6人制)会場〕

神原スポーツ公園
〔ソフトボール(成年男子)会場〕

なりわ運動公園
〔高等学校野球(軟式)会場〕

■平成17年10月23日(日)～10月26日(水)

○販売品目

食品類、スポーツ用品、記念品、写真材料(フィルムなど)、土産品 等

○出店料

原則として1日あたり6,000円

○出店申請・選定

晴れの国おかやま国体高梁市実行委員会事務局に備え付けの申請書により申請してください。

申請者の営業経験、実績等を考慮し選考を行い、許可の可否を決定します。

○出店申請期限

8月31日(水)まで
※内容の詳細については、高梁市実行委員会にお問い合わせください。

TEL 0230

ももっち インタビュー～



川面小学校5年生のみんなと、『国体』について勉強してきたよ。

みんなが『国体』について一生懸命勉強してくれて、とてもうれしかったな。

勉強の後は、みんなと一緒に楽しく「ももっち体操」を踊ったよ。

この「ももっち体操」は、誰もがすぐに覚えて踊ることができる簡単な振り付けなので、

ぜひチャレンジしてみてね!



ももっち体操をする川面小の児童